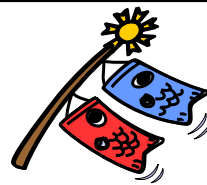




がっこう
学校だより
5月号



令和4年4月25日
 横浜市立三ツ沢小学校

きせつ なか れいわ ねんど
さわやかな季節の中で令和4年度がスタートしました

こうちょう たかぎ のぶゆき
 校長 高木 伸之

がっこうしゅうへん いっせい はな ひら ことし はる ほや とお す
 学校周辺のツツジが一齐に花を開かせています。今年は春がとても早く通り過ぎていくよ
 うな気がして、もう少し春の風景を楽しみたいと思うのと同時に例年以上に大きな自然の力
 を感じます。

ねんせい にゆうがく かげつ がっこう な わたし きょうしつ はい
 1年生が入学して1ヶ月、だいぶ学校に慣れてきました。私が教室に入ると、「おはよ
 うございます。校長先生」と気持ちのよい挨拶が聞こえてきます。給食も自分たちで準備
 や片付けができるようになりました。2年生以上の子どもたちも新しい学年、学級での係
 活動や学習活動に取り組み、前向きな姿に、それぞれの学年で着実に成長していることを
 感じられる今日この頃です。

すこ はださむ のこ がつ にち あいいくしゅうかい
 さて、少し肌寒さの残った4月18日、「ほたる愛育集会」
 が行われました。全校児童がクラスごとにテレビ放送での
 集会に参加し、ほたる委員会の児童によるホタルの愛育の
 仕方についての説明を受け、クラスごとにほたるの愛育セット
 を受け取りました。今年のほたるは「ヘイケボタル」というこ
 とで、1週間クラスで愛育し、22日には、ほたるの里に放流することができました。6月
 に無事にほたるが飛ぶことをみんなで願いました。ほたるの里は春休みに育てる会の方々に
 きれいに整備していただき、ほたるにとって住みやすく、そして子どもたちにとっても観察
 しやすくなりました。多くの方々に支えられて、三ツ沢小のほたるの愛育活動が継続してい
 るのだなあと改めて地域の方のあたたかさにふれることができました。



また、正門から入って右側にある「やすらぎ池」には、たく
 さんのオタマジャクシがいて、子どもたちの人気を集めていま
 す。クラスで育てようと計画を立てて、水槽に入れて観察したり
 絵に描いたりするなどかかわりを深めている児童も見られま
 した。カエルになるまで、しっかりと見守ってほしいと思いま
 す。

しぜんゆたかな みつぎわしやうがっこう きせつ さまざま たいけん こ せいちやう さき
 自然豊かな三ツ沢小学校、この季節ならではの様々な体験が、子どもの成長を支えてくれ
 ています。今ある環境を将来に持続させていくべき子どもたちの資質・能力や自然に対す
 る豊かな心を育むことこそ本校が目指す教育につながっていると確信しています。

あた ら がくねん はじ かげつ あた ら かんきやう な おも
 新しい学年が始まり、1ヶ月がたちます。新しい環境に慣れてきたことと思いますが、
 そろそろ疲れも出てくる頃かと思えます。ゴールデンウィークも始まります。時には肩の力
 を抜いて一休みしてみてもいい頃ですね。